

守山警察署協議会議事録

開催日時	令和6年9月9日(月)午後3時～午後5時	
開催場所	守山警察署4階大会議室	
出席者	委員	立入孝次委員、廣實照美委員、松永真平委員、三村益夫委員 円城得寿委員、葭本勝利委員、岩井知子委員、片山礼子委員
	警察	大菅署長、饗庭副署長、永田調査官(警務課長)、武本会計課長、高岡留置管理課長 辻本生活安全課長、馬場地域課長、橋本刑事課長、永井交通課長、警備係長
議事概要	<p>協議会の開催に先立ち、警察署駐車場において、警備課員によるチェーンソー、エンジンカッター等の装備資機材について展示がなされ、各委員が観覧した。</p> <p>1 会長挨拶</p> <p>会長から「8月8日に地震が発生して南海トラフ地震関連情報が発表され、さらに、台風10号が発生して日本を縦断したが、幸い滋賀県に直撃することはない、被害も無かった。災害はいつ来るかわからない。今回の議事の中に「災害警備の現状」が挙げられており、日頃思っていること、感じたこと、皆様の意見が警察へ届くように協力いただけるようお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 副会長挨拶</p> <p>副会長から「特殊詐欺に関しては、警察が苦勞して取り組んでおられ、私達は学びになっている。委員の皆様は、それぞれの立場で気付いたことを出し合いながら、警察業務に反映されることにより、市民の安全・安心につなげていきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 署長挨拶</p> <p>署長から「委員の皆様から地域の御意見・御要望を聞き、適切に警察業務の運営に反映させ、安全・安心な地域づくりに貢献していきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 提言に対する反映結果の報告について</p> <p>本年6月6日の協議会において、委員から「スクールガードに対する指導状況」について質問がなされ、警察から「7月23日、交通安全ボランティア</p>	

ア、市職員と道路管理者を対象にした研修会を開催し、情報共有や通学路における指導を行った。」旨の回答がなされた。委員から「特殊詐欺加害者に対する指導をしていただきたい。」との提言について、警察から「事件の重大性や可罰性等に関する指導状況について、小中高の6校に対し、非行防止教室等を通じて指導を行った。今後も非行防止教室を通じて各種啓発を行っていく。」旨の回答がなされた。

(3) 災害警備の現状について

警察から、パワーポイントを使用して、風水害、地震等大規模災害への備えについて、近年の被害状況、復旧対策、守山警察署の対策、合同訓練状況、防災マップの活用等について説明がなされた。委員から「他機関との連携」について質問がなされ、警察から「災害発生時、各機関の強みがある中で、警察は情報収集活動を行い各機関と連携して情報共有や現場での対応をしている。」旨の説明がなされた。委員から「外国籍の方が、災害時にどのように行動をすればいいか。」旨の質問がなされ、警察から「外国籍の方を雇用する企業を通じて、日本での安全な暮らし方や、災害発生時の避難所の利用等について教示しているが、今後も推進していくところである。」旨の説明がなされた。

(4) 刑法犯及び特殊詐欺事件の発生・検挙状況について

警察から、パワーポイントを使用して、令和6年8月末の刑法犯発生件数、検挙件数の状況及び特殊詐欺事件の発生現状、検挙した事件の概要、捜査経過、その他検挙状況について説明がなされた。会長から「外国への捜査はどこまでできるのか。」旨の質問がなされ、警察から「その国との関係で、個々対応が異なってくる。」旨の説明がなされた。

(5) 今後の開催日程について

次回は、11月11日（月）に開催することとした。